札幌市立啓明中学校　学校だより　　令和８年11月16日(月)発行 第６号

啓明通信



学校教育目標
○将来に希望をもち、豊かな知性を磨く生徒
○自分に厳しく、他を思いやる生徒
○ねばり強く、心身をたくましくきたえる生徒
校 訓 :「独 立 自 往」

今年度実践目標
「みんなが幸せになる学校づくり」
～学校づくりの＜主人公＞として仲間と共に歩む生徒～

「合唱の会」を終えて

生徒会部文化係　篠原　隆之介

今年も皆様の温かい御支援をいただきまして、無事、「合唱の会」を終えることができました。10月５日から10月22日まで、校舎中に各クラスの歌声が響き渡った２週間でした。

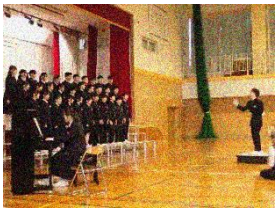
１年生は啓明中学校に入学して初めての合唱の会でした。担任の先生や音楽科の先生の手ほどきも受けながら、クラス一丸となって合唱に打ち込む姿が見られました。中間発表では練習の成果を出し切れなかったと振り返る生徒も多かったですが、その後の練習や異学年交流を通じて一人ひとりが合唱の会に向けての意識を高め、本番の演奏に臨むことができていました。

２年生は昨年度から２度目の合唱の会ということもあり、「自分たちでより良いクラス合唱をつくりあげる」という気持ちを各学級から感じました。昨年度の合唱の会で学んだことはもちろん、日々の取組のなかで「もっとこうしよう」「これはどうだろう」と、指揮者・伴奏者・パートリーダーを中心に学級で試行錯誤しながらクラスの合唱を磨き上げていました。また、10組はどのクラスよりも早く合唱の取組をスタートし、毎日の練習の中で自分たちの合唱に向き合う姿を見ることができました。

３年生は啓明中学校の生徒として最後の合唱の会でした。「最高学年にふさわしい合唱を披露する。そして自分たちの晴れの舞台である合唱の会を最高のものにする。」そのための努力を惜しむことなく日々励む姿が見られました。１・２年生との交流も積極的に行い、歌声はもちろん、合唱の会に向かう姿と後輩たちへかける言葉からも３年生としての誇りを感じられました。

そして、そうした思いや努力が、合唱の会本番では素晴らしい合唱となって輝いていました。開会式での文化常任委員長の挨拶にもありましたが、賞という「結果」だけにとらわれるのではなく、自分たちの合唱をより良くしていこうという「経過」があったからこそ、今回の合唱の会が聴く人の心に刻まれるものになったのだと思います。

学級の先頭に立って２週間を走り抜けた指揮者・伴奏者・パートリーダーと、素晴らしい歌声を作り上げたクラスの仲間達。合唱の会に向けて司会など運営に携わってくれた各クラスの文化常任委員。お越しくださった地域、保護者の皆様、改めて感謝申し上げます。





◇審　査　結　果◇

	【１年生の部】	【２年生の部】	【３年生の部】
金賞	１組「輝くために」	４組「ヒカリ」	１組「信じる」
銀賞	２組「夜汽車」	２組「予感」	２組「ひとつの朝」
銅賞	８組「僕らの軌跡」	７組「走る川」	６組「花をさがす少女」

札幌市立啓明中学校　〒064-0809　札幌市中央区南９条西 22 丁目２番１号
【電話】(011)561-4168　【FAX】(011)551-4914　http://www.keimei-j.sapporo-c.ed.jp/
学校だより『啓明通信』　令和８年度 第６号　発行責任者　学校長　福井 浩史